

面白さ最優先！「読書の秋」に読んでほしい押し本



『可燃物』

米澤穂信/著 文藝春秋

#ミステリー #読書の秋

#5つの謎

#もっと読みたくなる本

(高校3-5 図書委員)



『いとエモし。超訳美しい日本の文学』

koto/著 サンクチュアリ出版

#古典 #和歌 #ほぼ絵本

#とりあえず適当なページ開け

#昔の恋バナはおもしろいぞ

#たぶん成績上がる (高校3-5 図書委員)



『ポッコちゃん』

星新一/著 新潮社

#SF #ショートショート #短篇集

#ファンタジー #意外な結末

#不思議 (中学2-1 図書委員)

※本号に掲載した画像データは、著作権法第47条の2および著作権法施行規則第4条の2を遵守しています

「秋」の季節に因んで…近代文学をご紹介

どうしましょ！私が書いたラブレターを御姉様に見られてしまったの。俊さん宛に書いたのだけれど、御姉様は彼が好きだから、御姉様は何て思うかしら…。何日か経った後に、御姉様は私に尋ねたわね、「俊さんのことが好きなの？」と。そして「もし好きなら、彼の所へ行きなさい」とも言いましたわ。そして私は俊さんと結婚したの。幸せだったわ。俊さんは優しくって、私を愛してくださるもの。

でもね御姉様、御姉様が私たちの家に来た日の晩、俊さんと外を散歩していたでしょ。私、あのことが許せないの。どうしてなの？御姉様はもう別の人と結婚なさったでしょ、言ったじゃない、私が幸せならそれで良いって。御姉様だって幸せでしょ？幸福な癖にどうして一。

今回は、芥川龍之介の「秋」という作品をご紹介します。「杜子春」(角川文庫)に掲載されており、20分ほどで読みきれます。自分の好きな人と結婚しておきながら、あなただって幸せでしょ？なんて言われた御姉様は何を思ったんですかね。



『杜子春』(「秋」収録)

芥川龍之介/著

角川書店(角川文庫)

(高校3-5 図書委員)

ちょうど今頃の季節(秋→冬)を舞台にした住野よる先生の最新刊があります！



『告白撃』
住野よる/著
KADOKAWA

冬の初め、結婚が決まった千鶴は、大学時代から自分のことが好きな男友達の響貴に結婚することを素直に話せないため、響貴が想いを引きずらないように大学時代の友人たちと響貴に告白させる秘密の計画を立てる。大人のやることとは到底思えないアイデアで計画を実行させる。「君の臍臓を食べたい」、か「く」「し」「ご」と「、などを手掛けた住野よる先生の最新刊です。今までにない大人びた内容になっています。ぜひ、手に取って読んでみてください。

(高校3-5 図書委員)